

平成21年8月吉日

各位

主催 NPO 法人宮城県重症心身障害児・者を支援する会

会長 千葉 幸一

共催 宮城県重症心身障害児（者）を守る会

会長 秋元 俊通

研修会について（ご案内）

盛夏の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃よりの障害児並びに障害者に対するご理解とご支援とに感謝申し上げます。

さて、昭和54年の養護学校義務化以前に、障害のために小学校・中学校への就学を猶予又は免除され、その後学校教育を受ける機会を持たなかった障害者（昭和39年4月1日以前に誕生）がおりますことはご承知のとおりでございます。しかし、全国的には既に10府県以上で、この義務教育学齢超過未就学者に対する教育の付与がなされております。特に、東北地方では5年前に岩手県で、昨年度から山形県で実施されております。

これらを受けて、当会は、当県でも障害者のよりよい生活を考える一環として、義務教育を受けられなかった方々に、教育の機会を創設されないものかどうかを模索するため、関係団体および保護者とともに、下記のように研修会を企画いたしました。

諸事お忙しい中とは存じますが、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。なお、ご参加いただけます場合は、添付のFAX送信用紙をご利用くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1、趣 旨 障害者のよりよい生活を考える機会
- 2、名 称 義務教育未就学者の教育を受ける機会を考える研修会
- 3、日 時 平成21年9月4日（金）午後1時半～午後4時
- 4、場 所 エルパーク 仙台セミナーホール
宮城県仙台市青葉区一番町4丁目11-1 TEL022-268-8300
- 5、参加者 約100名（予定）
宮城県重症心身障害児（者）を守る会会員
宮城県手をつなぐ育成会会員
教育関係者、行政および関係団体教職員、一般
- 6、研修内容 講演「学齢超過未就学者の就学について」 60分程度
山形県立米沢養護学校 教諭 本間 哲郎 先生
パネルディスカッション「学齢超過未就学者の就学について」
- 7、後援予定 社団法人宮城県手をつなぐ親の会
- 8、連絡先 宮城県重症心身障害児（者）を守る会
〒982-0023 仙台市太白区鹿野2-10-14（株）秋元技術コンサルタンツ内
TEL・FAX 022-261-1050

ファクシミリ送信票

【ファクシミリ施行：添書・送信票不要】

FAX：022-261-1050

宛先 宮城県重症心身障害児(者) を守る会 事務局 宛	件名 「義務教育未就学者の教育を受ける機 会を考える研修会」の参加について	発信日 平成21年 月 日
-----------------------------------	---	------------------

発信者	公所・団体名			
	担当部署		担当者	
	電話番号	- -		

個人でお申し込みの場合は、担当者欄のみご記入ください。

ご出席者

	ご氏名	所属団体等	備考
1			
2			
3			
4			
5			

個人でお申し込みの場合は、所属団体等欄のご記入は不要です。